

# 事務事業実績測定調書

10314010008	結婚等新生活支援事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000100	子ども未来部子ども青少年政策課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	14.安心して妊娠・出産できる環境が整うまち	
	取り組みの方向	48.妊娠・出産を望むすべての人が、安心して子どもを産み育てることができるよう、母と子の心身の健康づくりを進めます。	
	実行計画事業名	結婚新生結婚新生活支援事業活支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2017 (H29) 年度		～		
根拠法令等	枚方市結婚等新生活支援補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	経済的負担が軽減され、結婚等に踏み出すことができる。				
事業概要	少子高齢化・人口減少が進行する中、結婚等に伴い新たな生活を始める新婚世帯等に対し、結婚等に伴う住宅の賃借・購入費用や引越費用を補助することにより、結婚等をしやすい環境づくりを推進し、もって少子化対策の強化に資するとともに、若年世代の本市への定住を促進する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	結婚等新生活支援事業に関するアンケートに回答した世帯のうち、「本事業が結婚新生活に伴う経済的不安の軽減に役立った」と回答した世帯の割合。					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	100					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.90	0.80	1.20
正職員数	0.90	0.80	1.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.10
再任用職員数	0.00	0.00	0.10
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,087	6,361	9,329
正職員人件費(換算額)	7,087	6,361	8,819
非正規職員人件費(計)	0	0	510
再任用職員人件費(換算額)	0	0	510
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	29,987	62,812	50,971
■事務事業の総計(千円)	37,074	69,173	60,300
国庫支出金	0	0	0
府支出金	17,979	20,718	17,554
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	19,095	48,455	42,746

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>145件の申込者のうち、アンケートの回答に協力いただいた世帯は95件であった。そのうち、「本事業が結婚新生活に伴う経済的不安の軽減に役立った」と回答した世帯の割合は「とても役立った」が80件、「ある程度役だった」が15件であり、役立たなかったという回答は0件であった。アンケートの回答は申込者全体の66%で、そのうち全世帯が「役立った」と回答していることから、令和元年度の目標の実績は100%に到達している。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	令和元年度に引き続き、所得要件の緩和や、新たに年齢制限の緩和等を行い本事業を実施するとともに、事業の継続・補助要件等について検討を行う。	

# 事務事業実績測定調書

10315020033	第2期子ども・子育て支援事業計画等策定事務		
測定年度	2019(R1)年度	15000100	子ども未来部子ども青少年政策課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	子ども・若者育成支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2018(H30)年度		～		
根拠法令等	子ども・子育て支援法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	第2期子ども・子育て支援事業計画等を適切に策定・推進していくことで、基本理念「子どもが笑顔で健やかに成長できるまち枚方」の実現が出来る状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前児童数が減少傾向にあり、公立幼稚園は定員を割り込む状況が続く一方で保育需要は増え続けている中、幼保連携のもとで公立施設における教育・保育の一体的な提供や民営化・統廃合による整理・集約など、今後の保育需要の増減を見据えた公立幼稚園・公立保育所のあり方について示すため就学前の教育と保育のあり方に係る一体的・総合的なプランを作成する。</li> <li>・「枚方市社会福祉審議会子ども・子育て専門分科会」に諮問し、当分科会で審議いただきながら、第2期枚方市子ども・子育て支援事業計画を策定する。</li> <li>・第2期計画策定の基礎資料とするため、就学前児童、小学生、幼稚園児の保護者を対象に、「子ども・子育て支援に関するアンケート調査」を実施する。</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	第2期計画の策定に向けた「枚方市社会福祉審議会子ども・子育て専門分科会」の開催、審議を行った回数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	4	—	—	—		
実績	4					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.70	1.40
正職員数	0.00	0.70	1.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.30
再任用職員数	0.00	0.00	0.30
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	5,566	10,348
正職員人件費(換算額)	0	5,566	8,819
非正規職員人件費(計)	0	0	1,529
再任用職員人件費(換算額)	0	0	1,529
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	2,000	2,858
■事務事業の総計(千円)	0	7,566	13,206
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	7,566	13,206

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>計画の策定を諮問する「枚方市社会福祉審議会子ども・子育て専門分科会」において、令和元年度中に4回の審議を行い、また、市民からの意見聴取の実施を経て、令和2年1月31日付で答申を受け、令和2年3月に「第2期枚方市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。</p>	
今後の方向性	休止・終了	
具体的な 今後の取組方策	<p>令和2年3月に第2期枚方市子ども・子育て支援事業計画を策定したため、本事務は終了とする。今後は、別の事務事業として設定される「子ども・子育て支援事業計画推進事業」において、本計画の推進を図っていく。</p>	

# 事務事業実績測定調査

10315060003	青少年健全育成事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000100	子ども未来部子ども青少年政策課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	54.ひきこもりや若年無業者(ニート)の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子どもの貧困対策を推進するなど、子どもや若者が社会生活を円滑に営める環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	子ども・若者育成支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1974(S49)年度		～		
根拠法令等	大阪府青少年健全育成条例、枚方市青少年育成指導員に関する規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	巡回や子ども110番運動などの大人や地域の見守りにより、安心して子どもが暮らせ、青少年が自らの力で心身ともに健やかな成長を遂げていることとする状態。				
事業概要	<p>青少年育成指導員(定数380人)は、各45小学校区コミュニティ協議会の推薦を経て、市長が委嘱して活動している。活動内容としては、各校区内において、①青少年問題に関する相談活動、②地域青少年団体の指導育成③街頭における青少年の指導、④地域の環境浄化と関係先への連絡、⑤啓発・広報活動を行っている。</p> <p>また、校区における街頭パトロール活動のほか、不審者から逃れるために駆け込んできた子どもたちの安全を確保するため、各地域において「こども110番の家」の旗の設置推進活動を実施したり、青少年の健全な成長を阻害する有害な環境から青少年を保護するため制定されている「大阪府青少年健全育成条例」の普及啓発を図るとともに有害図書等の販売状況等を確認する「青少年社会環境実態調査」への協力も行っている。さらに、青少年の健全な育成に向けた社会環境づくりを社会全体で推進するため、各種街頭啓発活動にも取り組んでいる。</p> <p>なお、委嘱された青少年育成指導員は、市青少年育成指導員連絡協議会を結成し、毎月45校区の代表者が集まり校区代表者会議を開催し、市との連絡調整や意見交換などを実施している。</p> <p>また、地域の子ども会が任意加入している大阪府子ども会安全共済会事業の窓口についても、市青少年育成指導員連絡協議会が担っている(平成15年度末をもって市こども会連絡協議会が解散しているため)。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	子ども110番運動協力件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	5,000	5,000	5,000	5,000		
実績	4,896					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	366.10	369.80	363.20
正職員数	1.10	0.80	1.20
非正規職員数(計)	365.00	369.00	362.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	365.00	369.00	362.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	13,407	11,185	14,483
正職員人件費(換算額)	8,661	6,361	9,620
非正規職員人件費(計)	4,746	4,824	4,863
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	4,746	4,824	4,863
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	4,323	1,298	1,259
■事務事業の総計(千円)	17,730	12,483	15,742
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	17,730	12,483	15,742

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
		97.92%
事務事業の実績	<p>青少年育成指導員に「こども110番の家」運動についての説明を行い、各校区における窓口として活動してもらうよう依頼した。 当課より、旗の希望本数の取りまとめが行われた校区に「こども110番の家」の旗を順次発送し、各校区の青少年育成指導員から協力者(家庭や事業所等)へ配付を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、青少年育成指導員との連携を図りながら、「こども110番の家」運動に協力していただける家庭及び事業所への旗の配付を行い、青少年健全育成に関する諸活動が拡がるよう推進する。	

# 事務事業実績測定調査

10315060005	枚方公園青少年センター維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000100	子ども未来部子ども青少年政策課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	54.ひきこもりや若年無業者(ニート)の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子どもの貧困対策を推進するなど、子どもや若者が社会生活を円滑に営める環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	子ども・若者育成支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1989(S64)年度		~		
根拠法令等	枚方市立枚方公園青少年センター条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	青少年の年代の方々に対して、居場所の提供、活動の支援を通じて対象者の健全な育成が達成されている状態。				
事業概要	<p>開設:平成2年1月                      所在地:枚方市伊加賀東町6-8                      建物構造:鉄筋コンクリート地下1階地上3階建て(一部4階建て)建物面積1,465.12㎡。                      1階部分は枚方市公設市場サンパーク、地下は駐車場。2階部分に枚方市立中央図書館枚方公園分室を併設。                      主な設備:ホール(定員150名)、音楽室、料理実習室、和室、集会室、ロビー。                      開設時間:毎月第4月曜日と年末年始を除く毎日午前9時から午後9時。                      青少年団体をはじめとした利用団体の活動を支援するための貸館業務やロビー・印刷室などの利用への対応、館内施設の点検業務や清掃業務の委託などを行っている。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	施設利用満足度 【算出式:「満足」「ほぼ満足」の回答者数/施設利用者アンケートの回答者数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	70	75	80		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	8.55	8.50	7.83
正職員数	1.20	1.20	1.20
非正規職員数(計)	7.35	7.30	6.63
再任用職員数	0.80	0.80	0.80
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	6.50	6.50	5.72
臨時職員数	0.05	0.00	0.11
■人件費総額(千円)	19,679	20,166	20,270
正職員人件費(換算額)	9,449	9,541	9,620
非正規職員人件費(計)	10,230	10,625	10,650
再任用職員人件費(換算額)	3,555	3,938	4,078
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	6,566	6,687	6,331
臨時職員人件費(実額)	109	0	241
■直接経費(千円)	13,384	13,563	13,939
■事務事業の総計(千円)	33,063	33,729	34,209
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	3,267	3,482	3,190
その他	101	115	104
一般財源	29,695	30,132	30,915

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>新型コロナウイルス感染予防のため、2020年3月の利用は、9日までは3月1日時点の予約済分のみ利用となり、10日以降は全ての利用が中止となった。このような中でも可能な限りの利用促進や施設の維持管理に取り組む中で、例年を上回る利用率(71%)となった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	<p>感染対策と並行しつつ、施設利用範囲をもとに戻しながら、利用者の満足度の向上と利用推進を図っていく。当面は、ロビーの床と壁、音楽室の窓を修繕する。また、利用者アンケートに取り組み、必要に応じた設備の改善等を行う。</p>	

# 事務事業実績測定調書

10315060006	枚方公園青少年センター青少年サポート事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000100	子ども未来部子ども青少年政策課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	54.ひきこもりや若年無業者(ニート)の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子どもの貧困対策を推進するなど、子どもや若者が社会生活を円滑に営める環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	子ども・若者育成支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2007 (H19) 年度		～		
根拠法令等	枚方市立枚方公園青少年センター条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	青少年のよろず問題に対して、相談の拠り処としてその一端、一助としての役割を果たし、問題の早期解決が図れる状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね26歳までを対象として月2回(月曜日)の午後・夜間の時間帯に青少年問題専門の相談員による相談窓口を継続して実施。また、専用メールでの相談受付業務も実施している。</li> <li>ひきこもりや不登校などの問題を抱える子どもをサポートする人材を育成する青少年サポート講座等を実施した。</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	相談による効果度 【算出式: 何らかの進展が得られたと推定される件数/相談件数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	50	53	55		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.70	0.70	0.70
正職員数	0.60	0.60	0.60
非正規職員数(計)	0.10	0.10	0.10
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.10	0.10	0.10
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	4,825	4,874	4,921
正職員人件費(換算額)	4,724	4,771	4,810
非正規職員人件費(計)	101	103	111
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	101	103	111
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	311	299	311
■事務事業の総計(千円)	5,136	5,173	5,232
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	5,136	5,173	5,232

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	令和1年度の青少年相談件数は、37件(面談:32件、電話:5件)であり、サポート講座は2月に開催し、9名の参加であった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	青少年相談の件数が伸び悩んでおり、引き続き、広報ひらかた、ホームページ等による市民周知を行う。サポート講座は、「新型コロナ」の状況に留意しつつ、2月実施をメドに青少年相談員とともに内容とテーマを検討していく。	

# 事務事業実績測定調査

10315060007	枚方公園青少年センター青年文化事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000100	子ども未来部子ども青少年政策課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	54.ひきこもりや若年無業者(ニート)の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子どもの貧困対策を推進するなど、子どもや若者が社会生活を円滑に営める環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	子ども・若者育成支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1990(H02)年度		～		
根拠法令等	枚方市立枚方公園青少年センター条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	青少年に対して交流の機会・場所を提供し学習・文化・ボランティア事業等を実施していく事で、さらなる活発な青少年の健全育成につながっている状態。				
事業概要	学習事業として、青少年教室(子ども囲碁教室、夏休み教室…体験事業・ものづくり・大型絵本と工作、体験事業)、ボランティア支援事業(絵本のよみかたり活動への支援)、文化事業として枚方市少年少女合唱団、枚方公園ユーススクエア(サンサン人形劇場)、青年祭(ライブ)、1Dayフェスティバル(展示・ライブ等)を実施。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	参加者による事業の満足度 【算出式:参加者アンケートで「楽しかった」「おもしろかった」等の回答者数/アンケート集計数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	80	83	85		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.90	3.90	3.90
正職員数	2.30	2.30	2.30
非正規職員数(計)	1.60	1.60	1.60
再任用職員数	0.20	0.20	0.20
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	1.40	1.40	1.40
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	20,413	20,711	21,009
正職員人件費(換算額)	18,110	18,287	18,439
非正規職員人件費(計)	2,303	2,424	2,570
再任用職員人件費(換算額)	889	984	1,020
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	1,414	1,440	1,550
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	3,215	4,024	3,281
■事務事業の総計(千円)	23,628	24,735	24,290
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	23,628	24,735	24,290

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	<p>学習事業として、青少年教室はほぼ例年どおり、子ども囲碁教室、夏休み教室として各種の工作教室・体験事業などに取り組んだ。同じくボランティア支援事業にも取り組み、これらの延べ参加者数は昨年度を上回った。しかし新型コロナウイルス感染対策で、2020年3月に予定していた2回の講座が中止となった。文化事業としては、恒例の枚方市青少年少女合唱団、枚方市ユーススクエアの他、昨年度実施できなかった講習会(音響、照明)を実施し、1Dayフェスティバルの参加者は昨年度を大きく上回った。しかし恒例の青年祭は、新型コロナウイルス感染対策のため中止となった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>R2年度は、「新型コロナ」の感染状況に留意しつつ、各主催事業の実施・再開の可能性やその時期を見極め、状況に応じた準備を進める。実施した事業については、積極的にアンケートを徴収し、効果を見極めていく。当面の懸案事項は、少年少女合唱団の活動再開の検討である。</p>	

# 事務事業実績測定調書

10315060009	子ども・若者育成計画推進事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000100	子ども未来部子ども青少年政策課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	54.ひきこもりや若年無業者(ニート)の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子どもの貧困対策を推進するなど、子どもや若者が社会生活を円滑に営める環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2013 (H24) 年度		～		
根拠法令等	子ども・若者育成支援推進法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	子ども・若者一人ひとりが、自分らしく自立している。				
事業概要	平成25年5月、子ども・若者育成支援推進法に基づく「枚方市子ども・若者育成計画～ひきこもり等の子ども・若者の自立に向けて～」を作成するとともに、計画策定の周知のため、冊子及び青少年サポートマップ(改訂版)を各関係部署及び関係機関に配布するとともに、啓発事業を実施した。 また、平成30年3月には、これまでの支援の結果から顕在化してきた課題等に対応するため、本計画の改定版を作成し、平成30年度以降の施策・支援を展開するものとした。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	委員会等が出た意見のうち、各事業に反映できた数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	個
目標(予測)	—	1	1	1		
実績	1					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.30	1.30	1.00
正職員数	1.30	1.10	0.80
非正規職員数(計)	0.00	0.20	0.20
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.20	0.20
■人件費総額(千円)	10,236	8,746	353,535
正職員人件費(換算額)	10,236	8,746	6,414
非正規職員人件費(計)	0	0	347,121
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	347,121
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	10,236	8,746	353,535
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	10,236	8,746	353,535

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	平成30年3月に策定した「枚方市子ども・若者育成計画(改定版)」に基づき、施策の推進を図った。また、平成30年度進捗状況について青少年問題協議会で確認後、市ホームページで公表した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	改定計画では、困難を有する子ども・若者とその家族をできるだけ早く相談・支援機関につなげることや、自立に向けた支援体制の確立などを主な目標としている。	

# 事務事業実績測定調書

10999990044	子ども青少年政策課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000100	子ども未来部子ども青少年政策課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営が滞りなく円滑に進んでいる状態。				
事業概要	子ども青少年課の予算及び決算に関する事務、職員の給与・休暇・人事・サービスに関する事務、物品購入、物品管理事務、文書の収受・発送・管理事務等を行う。 子ども青少年部の総務担当課としての事務を行う。				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績						

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.56	1.55	1.72
正職員数	0.45	0.90	0.90
非正規職員数(計)	0.11	0.65	0.82
再任用職員数	0.00	0.00	0.20
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.11	0.65	0.62
■人件費総額(千円)	3,771	7,637	9,435
正職員人件費(換算額)	3,543	7,156	7,215
非正規職員人件費(計)	228	481	2,220
再任用職員人件費(換算額)	0	0	1,020
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	228	481	1,200
■直接経費(千円)	677	707	653
■事務事業の総計(千円)	4,448	8,344	10,088
国庫支出金	0	0	0
府支出金	27	27	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	4,421	8,317	10,088

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	子ども青少年政策課の運営にあたり、必要な事務処理を行った。 総務担当課として、部のとりまとめに係る事務処理を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も適正かつ適切な業務運営に努める。	